

# 好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

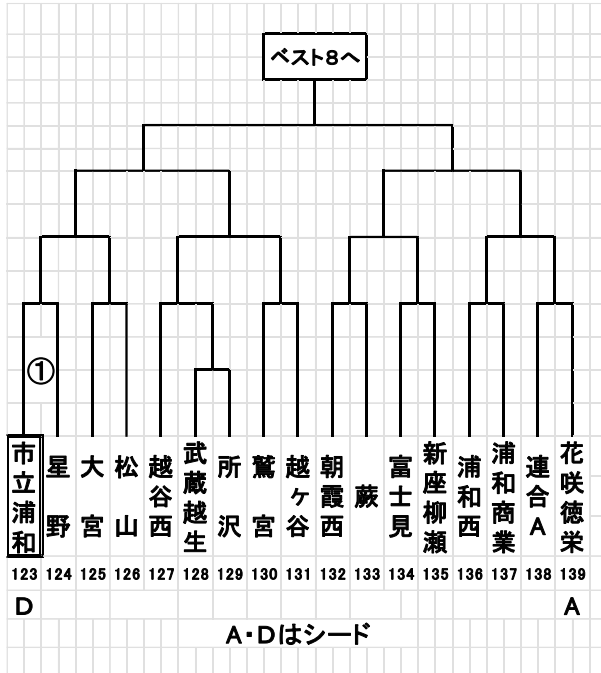
発行者 鈴木 諭

発行日 R8. 6. 18

発行ナンバー 1277号

## 夏季大会の組み合わせ決まる

17日(水)夏大会の抽選会が行われました。市高からは、鈴木蒼・大戸・高橋マネ・大野マネが参加しました。



### ① の試合について

7月11日(土) 9時~

対星野高校

アイル・スタジアム浦和(1塁側)

応援よろしくお祈いします。

## 激励会ありがとうございました

父母会の皆さんに激励会をしていただきました。今年も手作りの感じ、とても良かったと思います。例年そうですが、3年生部員はこの会をしていただき、(高校野球人生)「節目」の時間が近づいていると感じたと思います。

「節目が大事」、勉強になる言葉です。

竹は「節目」がしっかりしているから折れずに見事なしなりを見せています。人生も同じ、折れないようにする節目の積み重ねが大事なのだと思います。

どんな風に節目をつくっていくか・・・

昨年主力だった選手が卒業時、現部員に向けて話した言葉が印象に残っています。僕は高校野球をやりきりました。だから大学では本格的な野球はもうしません(今後は野球ではない「節目」をつくることのできるようにする)。これです。野球の指導者としてはマズいのかも知れませんが、私は大学に進学しての野球継続をあまり薦めていません(野球で収入を得ることを考えているのであれば別です)。この卒業生のように、野球以外の節目(その他の分野の勉強、資格取得等)をどんどんつくっていき、社会に出て生きるようにして欲しい・・・そんな風に考えています。

とにかく今は、高校野球人生という「節目」をしっかり作るようにして下さい。

そのサポートを全力でさせていただきます。



## 連絡

組み合わせが決まりましたので、練習試合中の撮影は遠慮していただくようお願い致します(相手校にもそのように伝えます)。

また、新チームの活動計画も進めています。このようなご時世ですが、夏季休業中の7月と8月、それぞれ1回ずつバス遠征(日帰り)を計画しています。ご理解、よろしくお願い致します。